

令和 6 年度使用

小学校用教科用図書研究資料（概評）

【道 徳】

教科用図書北諸県採択地区協議会

# 1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

（観点１） 学習指導要領に示された道徳科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	(1) 道徳科の目標を達成するために、例えば、高学年では「よりよい学校生活、集団生活の充実」、「国際理解、国際親善」等に関する教材を複数配置するなど、発達の段階に応じて指導できるような構成・配列の工夫が見られる。
17 教育出版	(1) 道徳科の目標を達成するために、全学年で人物や地域に焦点を当てた「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」等に関する補充教材を設けることで、児童の実態を考慮した指導につながるような構成・配列の工夫が見られる。
38 光村図書出版	(1) 道徳科の目標を達成するために、全学年で「生命の尊さ」に関する教材を3つずつ配置し、継続して自らを大切にすることを考えられるようにするなど、児童の発達の段階に応じて指導できるような構成・配列の工夫が見られる。
116 日本文教出版	(1) 道徳科の目標を達成するために、例えば、高学年で「友情、信頼」「国際理解、国際親善」等の補助教材（ふろく）を設けるなど、児童の実態を考慮した指導の充実につながるような構成・配列の工夫が見られる。
208 光文書院	(1) 道徳科の目標を達成するために、例えば、高学年では、「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」等に関する教材を複数配置するなど、児童の発達の段階に応じて指導できるような構成・配列の工夫が見られる。
224 Gakken	(1) 道徳科の目標を達成するために、例えば、5 学年では、年度の前半に「自分自身に関すること」、後半に「集団や社会に関すること」の教材を多く配置するなど、児童の発達の段階に応じて指導できるような構成・配列の工夫が見られる。

## 2 内容や指導の充実

(観点2) 主体的に自分との関わりで考えたり、多面的・多角的に考えたりできるような学習活動を展開するために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 主体的に自分との関わりで考えさせることができるように、各学年の巻末の「考えるためのツール」で、自分の考えを可視化し、話し合う活動を促すツールを例示し、付録で「心情円」などを掲載するような工夫が見られる。</p> <p>(2) 多面的・多角的に考えさせることができるように、「問題を見つけて考えよう」や「演じて考えよう」など、道徳的行為に関する体験的な学習を設定し、積極的な議論を促したり、児童の多様な考えを引き出したりするような工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 主体的に自分との関わりで考えさせることができるように、動作化や役割演技、「やってみよう」などの体験的な学びを設定するなど、自分なりの問いをもたせたり、実際の行動と結び付けながら価値を学ばせたりすることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 多面的・多角的に考えさせることができるように、教材末の「考えよう」「深めよう」「つなげよう」では、様々な問いが設けられており、児童の考えを深めさせたり、多様な考えを引き出すきっかけにさせたりすることができるような工夫が見られる。</p>
38 光村図書出版	<p>(1) 主体的に自分との関わりで考えさせることができるように、キャラクターによる問いや役割演技、3 学年以上においては、思考ツールを活用し、意欲的に学習に取り組んだり、自分の考えを広げたり整理したりすることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 多面的・多角的に考えさせることができるように、全学年の教材末にある学習の手引きでは、段階的に考えを深めていく発問や考えたことを問い直す発問を提示するなどして、児童に多様な価値観で話し合いをさせることができるような工夫が見られる。</p>
116 日本文教出版	<p>(1) 主体的に自分との関わりで考えさせることができるように、巻頭に「道徳の学び方」を設け、学習の仕方を写真や動画を用いて理解させたり、教材の文頭にある教材全体への見通しをもたせる吹き出しで、問題意識を高めさせたりすることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 多面的・多角的に考えさせることができるように、別冊「道徳ノート」や教材と関連した内容を取り上げた「心のベンチ」を設定するなど、自分の考えを広げさせたり、多様な価値観に触れさせたりすることができるような工夫が見られる。</p>

1 光文書院	<p>(1) 主体的に自分との関わりで考えさせることができるように、冒頭の問いの設定や教材末に児童の思考に寄り添う問いを提示するなど、自分のこととして考えさせたり、「どうして」「なぜ」と問い続けさせたりすることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 多面的・多角的に考えさせることができるように、教材と関連した内容を取り上げた「ひろげよう」を設定し、自分の考えを視覚化したり、学習した内容をまとめたりできる発達の段階に応じた思考ツールを掲載することができるような工夫が見られる。</p>
224 Gakken	<p>(1) 主体的に自分との関わりで考えさせることができるように、よりよく生きるための「心の四つのとびら」の紹介とともに、「自分が～」「あなたは～」と児童の思考に寄り添う発問を提示し、自分のこととして考えさせることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 多面的・多角的に考えさせることができるように、学んだことをもとに思考を広げる「深めよう」や学習したことを基に、自分につなげて考えたり話題を広げたりする「心のパスポート」を活用することができるような工夫が見られる。</p>

### 3 利便性の向上

(観点3) 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに児童にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 学習効果や利便性については、巻頭に、1年間で学ぶことや学習の進め方・話合いのイメージをつかませるページを設けることで、見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。また、巻末に「学習の記録」を設けることで、学期ごとに、年間を通じての学習をふり返り、児童が自らの成長を実感することができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 児童にとっての分かりやすさについては、教材の見出しに4つの視点を表すイメージのマークを示すことで、学習する内容を捉えやすくし、教材の冒頭は主題と教材名だけを示し、先入観なく教材を読むことができるような工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 学習効果や利便性については、巻頭に「道徳ではこんな学び方をするよ」を設けることで、見通しをもって学習に取り組むことができるような工夫がなされている。また、教材ごとに学習を振り返る欄や巻末に「学習をふり返ろう」のページを設け、1年間の心の成長を実感したり、これからの生活に生かしていきたいことを考えたりすることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 児童にとっての分かりやすさについては、教材の題材の下にキャラクターによる吹き出しの言葉で、ねらいとする道徳的価値や教材内容への導入を図り、児童の興味・関心や問題意識を高めることができるような工夫が見られる。</p>
38 光村図書出版	<p>(1) 学習効果や利便性については、巻頭に「道徳が始まるよ」を設けることで、道徳の学びや1年間の学びの全体像を見通したり、話合いの仕方を学んだりすることができるような工夫がなされている。また、巻末に1時間ごとの振り返りを記録する折込「学びの記録」に一言感想を書かせることで、発達の段階に合わせた振り返りができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 児童にとっての分かりやすさについては、「考えよう・話し合おう」において、学習のテーマや問いを示したり、「つなげよう」で考えたことを問い直させたりすることで、児童が考えたことを日常生活で生かすことができるような工夫が見られる。</p>

116 日本文教出版	<p>(1) 学習効果や利便性については、巻頭に「道德のとびら」や「道德の学び方」を設けることで、1年間の学習の全体像、系統性が一目で分かり、学びに見通しをもつことができる工夫がなされている。また、別冊「道德ノート」の書く活動を通して、思考を深めたり、自分の学びを見つめ直したりすることで、自己の成長を感じることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 児童にとっての分かりやすさについては、教材の文頭に主な登場人物の紹介や内容に沿ったリード文を設けることで、児童の教材内容についての理解を助け、内容をイメージしながら考えたり話し合ったりすることができるような工夫が見られる。</p>
208 光文書院	<p>(1) 学習効果や利便性については、巻頭に「ゆたかな心」「道德の時間は、こんな時間です」を設けることで、道德の学習と日常生活とのつながりを考えながら、見通しをもって主体的に学習に取り組むための工夫がなされている。また、巻末に「学びの足あと」を設けることで、自らの成長を実感し、新たな課題や目標を見付けて学習に取り組むことができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 児童にとっての分かりやすさについては、成長する鳥のアイコンで導入・展開・発展の発問を提示し、児童が自問自答しながら主体的に深く考えたり、考えを広げたりしながら、多様な見方・考え方ができるような工夫が見られる。</p>
224 Gakken	<p>(1) 学習効果や利便性については、巻頭に、道德学習の進め方や1年間の学びの全体像、自分を見つめるページを設けることで、見通しをもち、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。また、巻末に1年間の学びや自らの成長を振り返るページを設けることで、1年間の自分の心の成長を感じ、これからの生き方につなげることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 児童にとっての分かりやすさについては、教材の題名の上に4つの視点をマークと色で示したり、題名の下に教材文を読みたくなるようなフレーズを掲載したりし、児童が主体的に学習することができるような工夫が見られる。</p>

#### 4 地域の願いや思い、児童の実態等

(観点4) 本地区の児童の実態や課題に対応し、児童に身に付けさせたい資質・能力を育てるために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 自らを振り返って成長を実感したり、課題や目標を見つけたりすることができるように、教材末の「考えよう」では、教材で考えさせる発問には「◎」、自己を見つめる発問には「○」を付して掲載しており、区別を明確にして扱えるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 地域社会の一員としての自覚を深め、よりよい集団にしていこうとする主体的な態度を育てるために、地域でのボランティア活動などの日常生活や身近な話題を扱うことで、実践への意欲につながられるような工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 自らを振り返って成長を実感したり、課題や目標を見つけたりすることができるように、巻頭の「こんな学び方をするよ」で学習したことが生活につながることを示し、巻末では、学期ごとに学びを振り返り、自己の成長が分かるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 地域社会の一員としての自覚を深め、よりよい集団にしていこうとする主体的な態度を育てるために、学習内容一覧にSDGs 17の目標との関連を掲載しており、学習を通して考えを深め、実践への意欲につながられるような工夫が見られる。</p>
38 光村図書出版	<p>(1) 自らを振り返って成長を実感したり、課題や目標を見つけたりすることができるように、3体のキャラクターが、吹き出しで、学んだことを日常や他教科につなげたり、「そうできない自分の在り方」を見つめさせたりするような工夫が見られる。</p> <p>(2) 地域社会の一員としての自覚を深め、よりよい集団にしていこうとする主体的な態度を育てるために、現代的な課題を扱う教材とコラムを組み合わせた「ユニット」を学期ごとに設定し、より深く考え、実践への意欲につながられるような工夫が見られる。</p>
116 日本文教出版	<p>(1) 自らを振り返って成長を実感したり、課題や目標を見つけたりすることができるように、「見つめよう・生かそう」で学んだことを自分自身のこれからに生かしていくために、児童に問いかけることで、自己を見つめ振り返らせるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 地域社会の一員としての自覚を深め、よりよい集団にしていこうとする主体的な態度を育てるために、現代的・社会的な課題をさまざまな人と支え合って生きていくことの大切さを学ぶ視点から扱い、実践への意欲につながられるような工夫が見られる。</p>

208 光文書院	<p>(1) 自らを振り返って成長を実感したり、課題や目標を見つけたりすることができるように、巻頭で、授業で学習したことが生活に繋がるという意識付けをしたり、考えを深め広げるための対話や思考のツールを提示したりするような工夫が見られる。</p> <p>(2) 地域社会の一員としての自覚を深め、よりよい集団にしていこうとする主体的な態度を育てるために、各教材末「ひろげよう」で家庭地域の人たちとの関わりをもたせた活動等を提示し、実践への意欲につなげられるような工夫が見られる。</p>
224 Gakken	<p>(1) 自らを振り返って成長を実感したり、課題や目標を見つけたりすることができるように、教材文の前に示されたフレーズで児童の関心を高め、特設ページの「心のパスポート」で自らの課題を見つけることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 地域社会の一員としての自覚を深め、よりよい集団にしていこうとする主体的な態度を育てるために、地域性のあるテーマを扱い、自分の地域の偉人や行事の由来などに目を向けさせることで実践への意欲につなげられるような工夫が見られる。</p>